

# JAPAN と NZ と USA で活動する林業機械

Japan



New Zealand



USA Link-Belt



北米は Link-Belt ブランドで展開



# 森友

SHINYU  
vol.13  
2021 AUTUMN

## CONTENTS



**米嶋銘木株式会社**  
京都府  
SH75X-6A KESLA20SH mkIIハーベスタ



**株式会社柳沢林業**  
長野県  
SH135X-7 KESLA25SH mkIIハーベスタ



**スルガフォレスト株式会社**  
静岡県  
SH135X-6 KESLA25SH mkIIハーベスタ



**株式会社鹿角緑地**  
秋田県  
SH135X-7 KESLA25SH mkIIハーベスタ



**千歳林業株式会社**  
北海道  
SH120-7 IWAFUJI グラッブル

## SHINYU BACK NUMBER

森友 vol.12

越智重機林業  
北海道  
SH135X-7 PONNSE H6 ハーベスタ  
有限会社真貝林工  
北海道  
SH135X-7 MSE-TB-550 トリケラハーベスタ  
株式会社島田木材  
富山県  
SH135X-7 KESLA25SH mkIIハーベスタ

森友 vol.11

井上産業株式会社  
北海道  
SH135X-7 WOODY 50  
みちのくバイオエナジー株式会社  
青森県  
SH120LC-7MH MUROTO グラッブル  
有限会社第一林業  
福島県  
SH120-7 IWAFUJI GP-45A  
有限会社西湘造林  
神奈川県  
SH75X-6A NANSEI グラッブル  
竹上木材株式会社  
和歌山県  
SH135X-7 KESLA25RH mkII  
随岐島後森林組合  
島根県  
SH120-7 NANSEI スイングヤード  
有限会社つしまエコサービス  
長崎県  
SH135X-7 IWAFUJI グラッブル

森友 vol.10

仲山林業株式会社  
岩手県  
SH120-7 PONNSE H6  
アプクマエコロジー有限公司  
福島県  
SH135X-7 KESLA25SH mkII  
企業組合 山仕事創造舎  
長野県  
SH135X-7 IWAFUJI グラッブル  
静岡市森林組合  
静岡県  
SH135X-7 KESLA25SH mkII  
株式会社山崎木材市場  
兵庫県  
SH120-7 選木仕様  
福岡市開発株式会社  
福岡県  
SH135X-6 KETO150  
株式会社トライ・ウッド  
大分県  
SH135X-6 NANSEI NPH-48

森友 vol.09

オホーツクバイオエナジー株式会社  
北海道  
SH135X-6 グラッブル  
雄勝広域森林組合  
秋田県  
SH135X-6 WOODY  
田中林業株式会社  
東京都  
SH75X-6AKESLA20SH  
株式会社守岡林産  
広島県  
SH135X-6KETO  
株式会社高知官材  
高知県  
SH135X-6 KESLA25SH

森友 vol.08

苫小牧バイオマス発電株式会社  
北海道  
SH250-6MH  
株式会社  
レンタルのニッケン  
東京都  
株式会社 ヨシカワ  
石川県  
八旗中央森林組合  
鳥取県  
SH75X-6A  
丸和林業グループ  
山陰丸和林業株式会社  
京都府  
SH135X-6

森友 vol.07

齊藤重興業  
北海道  
SH135X-6  
気仙地方森林組合  
岩手県  
SH120-5  
小田原緑化開発  
群馬県  
SH135X-6  
白川町森林組合  
岐阜県  
SH135X-3B  
丹波市森林組合  
兵庫県  
SH75X-3B  
山陽商事  
岡山県  
SH125X-3  
宮崎森林発電所  
宮崎県  
SH120-5

森友 vol.06

五島森林組合  
長崎県  
SH135X-3B  
四万十町森林組合  
高知県  
SH75X-3B  
飛騨高山森林組合  
岐阜県  
SH120-5

森友 vol.05

グリーン・シャイン  
鳥取県  
SH75X-3B  
秋田グリーンサービス  
秋田県  
SH75X-3B  
つがる森林組合  
青森県  
SH135X-3B

森友 vol.04

山崎木材  
広島県  
SH135-3B  
美山町森林組合  
福井県  
SH135X-3B  
群馬県森林組合連合/  
群馬県  
SH120LC-5SM  
北海道ニッパ  
北海道  
SH135X-3B

森友 vol.03

上野物産  
鹿児島県  
SH75X-3B  
長浜市伊香森林組合  
滋賀県  
SH135X-3  
神子沢林業  
山梨県  
SH120-3  
木村商秋田林業  
徳島県  
SH120-5  
竹田木材  
石川県  
SH135X-3B  
よつばフォレスト/浅野産業  
北海道  
SH135X-3B

森友 vol.02

清洲林業  
高知県  
SH75X-3  
松蔭地区木材協同組合  
三重県  
SH135-3B  
秩父広域森林組合  
埼玉県  
SH75X-3B  
西吾林業  
奈良県  
SH200LC-5SM  
日和田林産  
岐阜県  
SH135X-3  
三井物産フォレスト  
北海道  
SH120-3

森友 vol.01

萬造寺林業  
鹿児島県  
SH135X-3  
美山村森林組合  
和歌山県  
SH75X-3B  
三次地方森林組合  
広島県  
SH75X-3  
二和木材  
岩手県  
SH120-3

## 住友建機株式会社

〒141-6025 東京都品川区大崎2-1-1(ThinkPark Tower) ☎ 03-6737-2600  
ホームページアドレス <http://www.sumitomokenki.co.jp>

Photo studio xiao 小西 徹  
Design TYD design office 山川 達也  
Rewrite Bauhausinc. 中村 得治



京都市京北の北山杉林

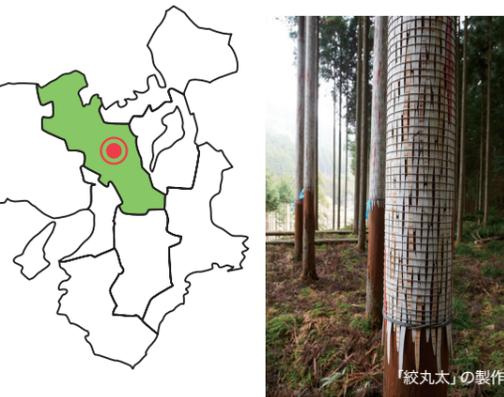


## 米嶋銘木株式会社

本社所在地：京都府京都市右京区京北細野町上北9  
代表取締役 米嶋 昌史 様  
電話 075-852-0326  
創業 昭和47年

### 京都府からの林業現場レポート

米嶋銘木株式会社が所在する京北地区は、ノーベル賞作家である川端康成の小説「古都」の舞台としてよく知られている北山杉の生産地です。周囲には急峻な山が連なり農業に適した平地も少なく、市街地に近いため地区の人々は平安期より高名な寺院をはじめ京の町に木材を供給することを生業としてきた。先人たちは京町屋で垂木材として使われてきた丸太を効率的に生産し、付加価値の高い良質の素材へと変える努力を惜まず、その努力は安土桃山期に報われることになる。北山杉から作られる北山磨丸太を絶対的な存在にしたのは千利休である。千利休以降「茶の湯文化」をたしなむ人々が北山磨丸太を茶室や数寄屋における建築材として頻りに用いたからである。その後、何百年もの年月、和風建築の



「磨丸太」の製作



変遷にあわせ、真摯に愚直に改良を重ねた成果として現在の北山磨丸太は存在している。北山磨丸太に関しては、その生育や生産の独自性から古くから大学などの研究者の対象となり著された文献も多いので詳細はそちらに委ねるとして、その特徴や生育のご苦労を古くからの山林家であり、北山磨丸太の生産者である米嶋銘木株式会社の米嶋昌史代表取締役にお話を伺った。

「弊社は私の父の代、昭和47年に個人事業として発足し、令和2年の7月に法人化した。現在社員は4名、役員は私も含めて3名です。年間の素材生産は約1,000m<sup>3</sup>です。北山磨丸太に関しては年間約2,000本を生産しています。近くでも1か所北山磨丸太を扱っている組合があり、そちらと合わせて北山地域全体の生産総数でも25,000本ほどだと思います。北山杉も北山磨丸太も京都の伝統工芸品であり、「京都府伝統工芸品」や「京都市伝統産業品」の指定を受けています。「北山磨丸太」は「北山杉」とともに地域団体商標を取得しており、北山磨丸太には一本一本に通し番号の入ったシールを貼り、品質を保持することによりブランドとしての価値を守っています。ただ、北山磨丸太を扱う生産者は年々減少しています。最盛期には120社を超えていたのですが、現在は27社です。ほとんどが従事者の高齢化による廃業が理由ですが建築のトレンドが変わって需要が減少したことも大きな要因だと思われます。昭和50年から平成の初頭が最盛期でしたが、当時建築された観光ホテルや旅館、あるいは個人の住宅には和室があり床の間があったことを思い出せる人は多いと思います。そしてその床の間には北山磨丸太の床柱がセットで存在していました。高級な床柱を立てることがトレンドでありステータスの時代でした。

北山磨丸太の概略をお話すると、北山

磨丸太は杉本来の性質を抑制して作る特殊な材です。細くて長いものを作ることに特化しており先人たちが考案した方法を受け継ぎながら、今も試行錯誤し改良を重ねています。まず細く長く真っ直ぐに成長する形質の遺伝子を持った木の枝を挿し木して育て1haに5,500から6,000本を密植します。密植によってそれぞれの本を競いあわせて上向きの成長を促します。3、4年に一度、節目の残らない独自の方法で枝打ちを重ね、生育年数として約30年から40年。直径が末口12cm程度、元口との差はできる限り少ない円筒状のものを基本3mで玉切りし、冬期に杉皮を水圧で剥いた状態で磨きあげます。白い木肌のきめが細やか、無節で傷のないものが基準とされています。明治期に突然変異で表面にコブ状の凹凸のある「天然出絞」の品種が発見され珍重されたので、その後大正期にはその「天然出絞」の特徴を人工的につける「人造絞」の技術が開発されています。高性能林業機械は2012年に森林経営計画制度のスタートをきっかけに導入しました。

現在の所有数はハーベスタ (KESLA) 1台、フェラバンチャザウルス1台、グラブ2台、フォワード1台です。ほとんど住友さんから導入したのですが、機械に関しては操作性、安定性、パワー、メンテナンスなどすべての点で満足しています。90歳にならんとする私の父と60歳を過ぎた私と30歳の息子が、同じザウルスを使って同じ仕事をできることが高性能林業機械のすごいところだと思いますね。

建築のトレンドに影響され、現在では北山磨丸太の需要が減ってきていますが、何百年も受け継ぎ作り上げて来た、美しく優れたものを自分の代で終わらすことはしたくない。北山杉の美しい森の風景を、美しい北山丸太を作り出す喜びを次の世代に、私が伝えなければならぬと思っています。」



# 次世代への美林創造を目指して



レポート担当：木下 明洗  
米嶋銘木様とは取引開始時からの付き合いです。お客様のご要望に応えられるよう、サービスと連携し迅速に対応することを心掛けております。  
**住友建機販売株式会社** 北近畿支店  
〒620-0803 京都府福知山市字観音寺 340-1  
TEL 0773-27-2187 FAX 0773-27-5256

SH135X-7 KESLA25SH mkII ハーベスタ

# 山の恵みを提供する オンリーワンの 会社を目指して



## 株式会社柳沢林業

本社所在地：長野県松本市岡田下岡田774-1  
代表取締役 原 薫 様  
電話 0263-87-5361  
創業 昭和39年

### 長野県からの林業現場レポート

株式会社柳沢林業は、昭和39年 長野県中信地方松本平の地において現柳沢英治取締役会長により木材運搬を目的として個人起業された。その後徐々に主業務を林業へとシフトし、順調に業績を伸ばす。平成24年には法人を設立、翌年原薫が代表取締役に就任、現在に至っている。

まず、昨年導入いただいたSH135X-7 KESLA25SHmk IIについて大瀧秀明常務取締役に話を伺いました。「昨年の1月にハーベスタを導入したところなので、1年たってようやく作業班2班9名の作業員全員が操作出来るようになり慣れてきたところです。今年になってからはデータを収集しようと設定をし直したりして材積の管理をし始めましたが、内蔵された機能はまだまだ使いきれていない状況です。導入のきっかけは、この数年松枯れの影響で冬場に松の皆伐の仕事が増えました。赤松の枝払いにはストローク式が良

いと聞いていたので、KESLAなら住友さんというセットのイメージがあったのでお願いしました。素材生産量は、一昨年は4,000㎡でしたが昨年は7,000㎡と導入の成果はあがっています。」

続いて原薫代表取締役役にお話を伺いました。「今社員は総勢26名です。林業の素材生産作業員9名の他、町中の特殊伐採の作業員4名、運材営業担当や森林施業プランナー2名、あと薪の販売やキャンプ場の業務委託などいろいろな仕事に携わっていますもともと本業である素材生産の仕事は100%森林組合の下請けでした。



広がってきたのもいろいろなきっかけになりました。林業の世界に入った理由が「木を生かしたい」ということだったので、松枯れで葉が赤くなった大木を切り倒し、薬剤をかけてビニールで覆い山に放置するのは木の墓場をつくっているようでつらかったです。こんな仕事をしたいわけじゃないと思い、この惨状を多くの人に伝えようとしても、大部分の人は無反応で、林業の仕事や森林は、街に住む人達にとって、ほとんど関係がないと思われているのだと感じました。自社で製品企画したものを購入していただくためにも、またいろいろな山の恵みを享受していただくためにも、エンドユーザーにはもっと近い存在であって欲しいと思っています。

弊社には馬搬用の「ヤマト」という名前の北海道のばんえい競馬から来た馬がいます。また馬搬の仕事は、時々しか有りませんが、牧場を開放しているので地域の人たちが「ヤマト」に会いに来てくれるようになりましたし、イベントの時にはマスコットとして活躍してくれています。私は、柳沢林業が山の恵みを多くの人に提供できる会社になりたいと思っています。

多様な山の価値と多様な社員の価値を掛け算できる事業展開をしてオンリーワンの会社になりたいと考えています。」

レポート担当：佐藤 壽明

治山作業は人が手を加えて、自然を活かす作業だと思います。それを担う機械を販売することにより、長野県の自然環境をお客様と共に守る事に繋がると思います。



**住友建機販売株式会社** 長野支店  
〒381-0012 長野県長野市大字柳原 2551  
TEL 026-295-0208 FAX 026-295-0206

レポート担当：伊藤 和哉

現場などでトラブルがあった場合、ハード面はもちろんですがソフト面でもしっかりとサポート出来るよう住友建機さんと共に努力してまいります



**パークス甲信越株式会社** 松本営業所  
〒390-1131 長野県松本市大字今井6729-1  
TEL 0263-87-0177 FAX 0263-87-0178



馬搬用のヤマト広報部長兼人材育成部長



左から 東郷 琢磨さん、砂川 恭平さん、原 薫 代表取締役、藤 好茂克さん、大瀧 秀明 常務執行役員

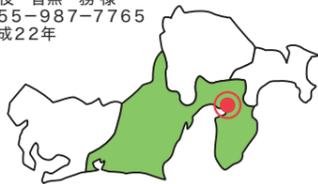


始業前に行うミーティング



## スルガフォレスト株式会社

本社所在地：静岡県駿東郡長泉町上長窪330-2  
代表取締役 音無 務 様  
電話 055-987-7765  
創業 平成22年



SH135X-7 グラップルロボ+ウインチ



SH135X-6 KESLA25SH mkII ハーベスタ



# 人・地域・社会に貢献し 企業価値を高めることを目指して

### 静岡県からの林業現場レポート

スルガフォレスト株式会社のある駿東郡（すんとうぐん）は文字通り旧国名の「駿河国の東端」にあたり、伊豆半島の付け根部分に位置している。長泉町はJR東海道新幹線の三島駅に隣接し、都心へのアクセスが良いことから大手企業の工場や研究所などが散在し、住民の中には東京へ新幹線通勤する人も少なくないという県内でも数少ない、人口増加や地価の上昇が続く自治体である。

スルガフォレスト株式会社は、この地にて平成22年林業事業体として設立された。設立から十年、順調に業績を伸ばしてこられた創業者の音無 務 代表取締役にお話を伺った。

「法人設立以前は、森林組合に勤務していました。最初はこの仕事を一人で始めたのですが、ある山主の方が自分の山の管理をするように言うので、その仕事をこなしながら徐々に社員も増やし、機械も導入して今日までやって来ることができました。

現在では社員は7名、施業のテリトリーは静岡県東部一円になります。あと自社林が県内にあるのでそこも施業範囲となっています。このあたりは気候も温暖で年間を通して素材生産が可能な地域です。扱っている樹種は90%以上がヒノキです。このあたりにヒノキが多いのは、ヒノキの植林を推進した時期があったからで、地元では富士ヒノキというブランド名で呼んでいます。

会社を始めた時に高性能林業機械を導入しましたが、金銭的な観点から中古車両を値段と用途だけで選定した

のでちょっと失敗しました。メーカーやスペックへの考慮が足りなかったように思います。中古は故障もよくするし、修理費用もかかるので、長く乗るなら新車が良いと思い始めていた時に住友の営業の方が飛び込みで来られたのが新車を導入するきっかけになりました。以前3型のハーベスタをレンタルして使ったことがあったのですが、その時はあまり良い機械だという印象を持っていませんでした。ただ、営業の方が熱心に勧める6型KESLAハーベスタのデモ機に乗せてもらったのですが、動きも良いし操作性などすべての性能が3型と比較にならないくらい向上していると感じて導入に踏み切りました。

新車の導入は、2016年の6型のグラップルが最初で、翌年6月には6型KESLA Aハーベスタを、2019年には7型のフェラバンチャザウルス、そして今年3月に7型のウインチ付のグラップルを導入しました。すべて住友製です。さっきも話しましたように弊社の扱う樹種の90%以上がヒノキなので、KESLAのストロークハーベスタは生産性、枝打ちと材の引き上げ能力を考えると不可欠だと考えています。

ベースマシンも思う通りの操作性で買って満足しています。年間の素材生産量は、昨年度5,000m<sup>3</sup>、今年度は、6,000m<sup>3</sup>になりそうです。社員の大半は転職組で、林業の仕事が初めての人



間もいるので、現在は5人を1チームにして仕事をしています。また完全週休2日制を採用していて、安全第一の丁寧で綺麗な仕事を心がけているのでなかなか数字には反映できませんでした。

ここ数年は社員の離職もなく、機械の操作や作業手順などスキルアップしてくれているので、もう一人人材確保できれば、作業班を2チーム編成にすることで、10,000m<sup>3</sup>まで生産量を上げたいと思っています。

今は自社で森林計画を作成した間伐の仕事が多いので、主伐の仕事量を増やすことで目標の達成は現実的なものになると考えています。そうすることによって、社員が幸せに暮らせるように、福利厚生の実施や給料のベースを上げたいですね。経験と能力に応じた分の給料を払ってあげていきたいと思っています。」



渡邊 賢さん、近松 大介さん、音無 務 代表取締役、杉山 直希さん、平井 賢太郎さん、石渡 輔さん

レポート担当：小室 貴弘

森林整備することで、山が元気になる災害防止につながります。地域の為になるお手伝いが少しでも出来るよう、私達が全力でサポートさせていただきます。



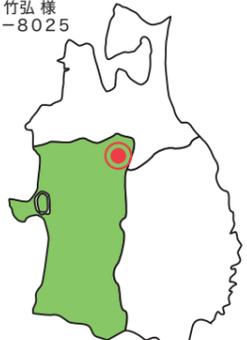
**住友建機販売株式会社** 静岡支店  
〒418-0111 静岡県富士宮市山宮 1112-1  
TEL (0544) 58-7830 FAX (0544) 58-7840





### 株式会社鹿角緑地

本社所在地：秋田県鹿角市花輪字柴内太田谷地11-2  
取締役会長 栗橋 竹弘 様  
電話 0186-23-8025  
創業 平成21年



### 秋田県からの林業現場レポート

株式会社鹿角緑地の所在する秋田県鹿角市は、県の北東端、青森県、岩手県との県境に位置し、古くから尾去沢鉱山や小坂鉱山など日本でも有数の銅や銀を産出する優良な鉱山によって栄えた町である。天然林の秋田スギが日本三大美林として著名なように、秋田県は森林資源豊かな県であり、その森林面積は県土の72%を占め、83万6千haで全国6位、スギの人工林面積においては国有林、民有林とも全国1位となっている。鹿角市も市域の80%が林野であり、林業が盛んなこの地で創業以来 順調に発展してこられた同社の創業者である取締役栗橋竹弘会長にお話を伺った。

「平成21年に鹿角市花輪地区に移り、法人を設立しましたが、それ以前は同じ市内の八幡平で地ごしらえや植付けなど植林主体の仕事に従事していました。会社設立当初は徐間伐が主な仕事でしたが、生産事業を行い事業規模を拡大したいと考えていました。そんな時に森林組合さんから仕事をいただいている中で素材生産の大きな仕事を発注いただけたことが弊社の転機となりました。当時の弊社の人員や設備では足りない部分もあったので、以前からお付き合いのあった株式会社フジモトの奈良部長からアドバイスを受け、機械のリースなどを手配してもらい仕事を完

SH135X-7 ウルトラザウルスロボ (左) SH135X-7 フェラバンチャザウルスロボ (右)

## 人と人との絆で 北奥羽の森を守る



了しました。その後も森林組合さんから、順調に仕事を請けることができ、リースしていた高性能林業機械も順次導入し、機械化を進めてきました。最初に導入したのはSH 120-5型、その後、SH 135-3型、6型、7型と続き、現在は、ハーベスタ3台、グラップル3台、ザウルス2台、すべて住友機で計8台を所有しています。それに伴い生産量も増加し、昨年度の年間素材生産量は20,000㎥になりました。ただ、私個人の意見としては6型が好きですね。良い機械だと思います。機械も携帯電話のように、新しい機種には多くの機能がが増えて、操作が難しくなって使いきれないので、出来るなら、もっとシンプルにして価格を下げて欲しいですね。」

同社の社員は総勢16名であるが、昨年度の社員募集では全員採用できないほど多くの応募があったという。また、秋田県の業界内では社員の定着率がNo.1だそうだ。その魅力ある会社の秘訣をお話いただきたかったのだが、会長ご自身はあまり自覚されていないようなので、設立以来同社の発展を見て来られた前出の奈良部長に代弁していただいた。「鹿角緑地の魅力は、会長自ら率先して現場に入り範となっておられるので、社員が会長を信頼していること。また仕事の苦勞が理解できるため、社員を慰勞する気持ちが厚く、社員ひとりひとりを大切

な家族のように思っておられること。もちろん給料も福利厚生も同業他社より手厚いこと。飲み会などを頻繁に催すことで社員同士のコミュニケーションがうまくとれていること。機械化を進め、若い人達を機械に乗せて使っていくこと、そんな色々な要素が重なり合って、鹿角緑地さんの魅力になっていると思います。」

会長に社の将来の展望をお聞きした時も「始業時にいつも皆に言っているのは、人と人とのコミュニケーションをしっかりとることと機械を大切に扱うことの2点です。事故やケガなどをしないことを社員が守り仕事を続けることが、社員が幸せになれることで、会社が発展していくことだと考えています。社員はみんなかわいいですよ。自分の子供のように思っているので、本当にケガや事故なく幸せに過ごして欲しいですね。」と社員の方々を思いやる言葉をいただくことができた。

レポート担当：高橋 達朗  
鹿角緑地様には設立時より住友機を使用して頂いています。若い世代の方が多く活躍されており、私も同世代ならではの目線でお手伝いができるよう努めてまいります。

**住友建機販売株式会社** 秋田支店  
〒011-0945 秋田県秋田市土崎港西3丁目13-35  
TEL (018) 857-1181 FAX (018) 880-1118



SH135X-7 KESLA25SH mkII ハーベスタ



村方 竜也さん、阿部 道 常務取締役 秋本 俊敏さん、栗橋 知愛 取締役部長

木村 敏英さん、湯沢 幸輔さん

三上 兼幸さん、田所 裕樹さん

前列左から 大沢 一雄さん、柳館 稔さん、村木 邦樹さん、館花 輝男さん、山口 金二さん、栗橋 竹弘 取締役会長、柳館 克弘さん、阿部 輝 統括部長



## 千歳林業株式会社

本社所在地：北海道虻田郡倶知安町琴平152-27  
代表取締役 栃木 幸広 様  
電話 0136-23-2112  
創業 昭和63年

### 北海道からの林業現場レポート

千歳林業株式会社は、昭和63年（1988年）に角田義弘現相談役により、倶知安町において創業された。倶知安町は、札幌の西100Kmに位置し、近年は隣接するニセコ町とともに海外からのスキー目的の観光客が多く訪れるリゾートエリアとして注目され、外国資本によるコンドミニアムやホテルの建設ラッシュの影響で、地価上昇率が全国1位になったニュースは記憶に新しい。

創業から2年後の平成2年（1990年）に蘭越町森林組合に勤務していた栃木幸広現代表取締役が、元々組合の上司であった角田相談役の人柄や経営手腕にあこがれて入社した。入社当時の千歳林業株式会社のことを栃木社長は「入社した時は、社員も10名ほどで、まだ高性能林業機械もなく、広葉樹中心で年間素材生産量も10,000m<sup>3</sup>程度だったと思います。」

その後社業は、白老出張所を開設して、人員も増え、仕事のエリアを広げ、順調に発展してきましたが、「平成13年（2001年）に初めて導入した1台の高性能林業機械が一番大きな転機になりました。」と語られる。

「カラマツは造材の作業手間がかかるのに原木価格が安く、魅力の少ない樹種でしたが、高性能林業機械を導入してからは伐倒から枝払い、玉切りまでできるので作業効率も上がり、利益の出る樹種に変わりました。1台の導入と従業員の増加により平成14年度の素材生産量は前年の約3倍30,000m<sup>3</sup>まで増えました。その後は機械化を進め、現在所有する高

性能林業機械は67台、社員も77名、素材生産量は、令和2年度（2020年）はコロナの影響もあり68,000m<sup>3</sup>まで落ち込みましたが、その前年の令和元年度（2019年）には95,000m<sup>3</sup>ほどありました。」

創業以来30余年、飛躍的な発展を遂げられている同社だが、色々ご苦労されたことや仕事において心がけて来られたことなどをお聞きした。

「北海道の冬は雪が多く、作業に適さない期間が長いので作業員を通年雇用することが難しい問題でした。ここ10年ほど前によく全員を正社員として雇用することが可能になりました。社有林を増やし冬の仕事として、つる切りやシタケの原木作り、薪の生産などもしています。また、普段から留意していることは、生産性や安全性の向上などですが、現場内の連携をとる手段として、トラックの運転手やオペレーター、チェーンソーマンなど全員に無線機を持たせています。そして、ほぼ一人1台、会社の車を渡すこ



斜面から長い樹木を3本まとめて引き下ろす作業



SH120-7 IWAFUJI グラッフル

# 高性能林業機で開いた林業の未来

とによって移動の手段としてだけでなく現場でのプライベートな休憩施設として使うよう指示して就労環境の向上を図っています。」

千歳林業株式会社には、住友建機の林業機械を19台導入いただいています。その選定のポイントをお伺いした。「とりあえず1台導入したら、オペレーターが操作性も良いし、燃費も良い、足の速さもある、駆動力もある、と高い評価をしました。購入後のアフターケアもよくやっている。信頼のおける会社だと考え、その後も導入しています。私は林業事業者にとって高性能林業機械は生産性と安全性を守る生命線だと思っています。」

今後の展望という質問に「お客様からの必要量や納期など、あらゆるニーズに極力応えて来たことで、信頼を得ているという自負があります。今後の展望として、最終的には林業が補助金をもらわなくてもやっつけられる業種にならなくてはならないと思っています。現在弊社は19,000haの社有林を保有しており、そこには川下側の注文に応えられる多種多様な森林資源があります。これからは、顧客からのオーダーに対して、最適な樹種を素早く選定して製品化するシステムを構築することが必要だと思っています。森林資源や材積管理のデジタル化などで、無駄を減らしコストを下げることが、1本の木の価値を高めることにつながると考えています。」



薪割り作業（薪割機）

レポート担当：上野 雅紀

千歳林業様は業界のオピニオンリーダーで、2009年に初めて住友機を導入してからのお付き合いです。当社の対応力と機械性能を引き続き評価して頂ける様、取り組んで参ります。

**住友建機販売株式会社** 札幌支店  
〒001-0931 北海道札幌市北区新川西1条1丁目-2-30  
TEL (011) 765-3355 FAX (011) 768-2096



佐々木 久美 素材生産部部長、白老支店 武岡 政将 課長

